

冬山の**三大リスク**に備えましょう

○ **吹雪**から身を守る装備を持ちましょう

寒冷に耐えることができるウェアを着用し、ツェルトや火器等のビバーク装備も携行しましょう。

視界不良時には地形図、コンパス、GPSが頼りになります。

スマートフォン用の登山地図アプリも現在地を知るためには有効です。

また、引き返すことを想定し、旗竿やカラーテープ等で目印を付けながら歩くことも大事です。

○ ちょっとした転倒が大きな**滑落**事故につながります

急斜面では転倒した次の瞬間にはどんどん加速して、止めることができないスピードになってしまいます。

歩行に少しでも不安がある場所ではアイゼン（10本爪以上）・ピッケル・ロープ（2人以上で登攀時）を使用しましょう。

○ **雪崩**を警戒しましょう

雪の斜面では常に雪崩を警戒しましょう。

豊富な知識と経験があっても雪崩を完全に予測することは困難です。

装備を揃えて使い方をマスターするだけでなく、入山する山域の積雪・雪崩情報等を事前に調べ、また現地の積雪を観察し、地形を読んで、慎重に行動しましょう。

たとえ好天候時でも油断しないで冬山に入ってください。

必ず登山届を出して、万全の準備をお願いします！

揖斐警察署

